

第5回定例会(12月17日)

■平成20年度津別町功労者・善行者表彰式並びに文化賞・スポーツ賞顕彰式

11月3日文化の日、功労者6人、善行者4人・1団体の方々並びに文化奨励賞1人を表彰及び顕彰いたしました。表彰及び顕彰の荣誉に浴された皆さんに、あらためて心より敬意を表します。

■つべつ紅葉マラソン大会

10月5日、管内はもとより帯広、釧路などから過去最高の315人の参加者を迎え開催され、4歳から最高齢は88歳の方が、わずかに色づき始めた紅葉を眺めながら健脚を競い、爽やかな汗を流しました。



■津別峠展望施設

道道の冬期通行止めにより11月3日で閉鎖いたしました。今年度は燃料高騰の影響等もあり道外からの入り込みが減少し、総体では昨年実績を3千600人余り下回る6万1千885人の入り込みとなりました。

■まちづくり懇談会
19か所49自治会25人の参加を得たとこ

ろです。まちづくり全般にわたる貴重なご意見を今後の町政運営に活かしていきたい。



■新エネ大賞の受賞

財団法人新エネルギー財団が募集した平成20年度第13回新エネ大賞において、津別単板協同組合が最高賞である経済産業大臣賞を受賞しました。

20年度「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」においても新エネルギー促進部門の「新エネルギー大賞」を受賞し、道内はもとより全国的にもこれら取り組みが高い評価を受けており、深く敬意を表します。

■津別町有機酪農研究会

12月8日、首相官邸において政府関係者並びに有識者会議委員が出席し開かれた「立ち上がる農山漁村」有識者会議において、全国47の選定事例の中から6か所の取組活動について、有識者会議の席上で紹介・意見交換が行われ、

津別町有機酪農研究会の山田照夫会長が出席し、この間の取組活動についての紹介と意見交換が行われました。

取組みに敬意を表し、引き続き関係機関との連携による支援協力体制を図っていきたい。

■不適切な事務処理

①簡易水道事業の消費税還付処理に係る届出の失念で、簡易水道事業特別会計の20年度歳入予算で見込んでいた200万円の消費税還付金が、受けられなくなりました。

②乳幼児医療費助成対象者の把握漏れで、平成18年度2人、19年度2人で医療費助成未支給額合わせて10万6千886円となり、これらを過年度支出として追加支給の処理をさせていた。また、このような事態の再発防止のため、職員への指導の徹底と、法律知識の習得や職員の能力向上に努め、町民からの信頼回復に向け最善を尽くしていきたい。

■青少年海外研修派遣事業
本年も津別高等学校の生徒5人、引率者3人の計8人を、10月15日から24日までの10日間、ニュージーランドに派遣し、ホームステイを中心に様々な体験と研修を重ね、無事帰

国しました。

■南アルプス市市制施行5周年記念式典
10月19日、南アルプス市において盛大に挙行され、私が姉妹都市町村を代表して、南アルプス市の更なる発展と姉妹都市との関係が更に進展することを祈念するご祝辞を申し上げました。

■東京つべつ会総会
10月26日に東京において、関係者43人が出席し開催され、NHK北海道の「この町この笑顔」など、最近放映されたものをDVDに収録し、皆さんにお見せしました。

また、役員改選において会長の佐藤仁宣氏が再任されましたが、新役員の皆さんには、今後ともふるさと応援団として更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

■台湾二水郷訪問

11月14日から19日までの6日間、跑水祭への二水郷からの招待があり、津別町日台親善協会等とともに副町長を団長としての総勢11人の訪台団となり、津別産の長いも、

木工品等を津別のPRを目的に販売し、二水郷公所(役場)での懇談会で、今後の交流について意見交換を行いました。

■イルミネーションの点灯
まちなかイルミネーション推進委員会を中心となり、12月1日旧佐々木病院の庭園内に、四千球をちりばめたイルミネーションを設置しました。

このイルミネーションの設置にあたり、ご寄附、ご協力いただきました関係者の皆さんにお礼を申し上げます。

■クリーンセンター焼却炉ダイオキシン類測定結果

10月に測定を行いダイオキシンとばいじん濃度測定の結果、昨年より高い数値となりましたが、いずれも基準値を下回った数値となりました。

◎その他報告された事項

- 寄附 ■津別ウッドクラフト展 ■グレステンスキー場利用状況 ■温水プール利用状況 ■ふれあい公園パークゴルフ場の利用状況
- 南アルプス市「ありがとう・心あったか祭り」
- 「こころの健康」講演会
- 「健康づくり」講演会
- 認知症を考える講演会
- 建設工事等発注状況

委員会活動

常任委員会 特別委員会

各常任委員会・特別委員会は議会の閉会中も委員会を開催し、所管事務について協議しています。

総務文教常任委員会

第6回（11月5日）

- ・町内視察結果について
- ・北網広域圏組合について
- ・一般廃棄物処理施設（本年度及び来年度修繕予定箇所）について



第7回（12月4日）

- ・衆議院議員総選挙の予算措置について
- ・北網広域圏組合について
- ・グループ制について
- ・津別町税条例の一部改正について
- ・少人数学級の実施について

第1回（1月15日）

- ・地域活性化、生活対策臨時交付金に

- ついて
- ・少人数学級の実施について

産業福祉常任委員会

第5回（11月7日）

- ・町内視察結果について
- ・町道の廃止、認定について



第6回（12月2日）

- ・津別町町道占用料徴収条例の一部改正について
- ・町道の廃止、認定について
- ・レストハウスの改修計画について
- ・津別病院医療機器の助成について
- ・発達支援事業、子育てひろば事業について

- ・津別町国民健康保健条例の一部改正について

議会運営委員会

第12回（12月4日）

- ・津別町議会委員会条例の一部改正について

第13回（12月12日）

- ・第5回定例会の運営について
- ・津別町議会委員会条例の一部改正について
- ・意見書等の取り扱いについて

決算審査特別委員会

第2回（10月30日）

- ・一般会計他7会計の認定について

議会広報特別委員会

第17回（1月16日）

- ・議会報126号の編集について

議会日誌

10月

- 19日 南アルプス市市制施行5周年記念式典
(南アルプス市)
- 26日 東京つべつ会総会 (東京)
- 28日 北網ブロック議員研修会 (美幌町)
- 30日 決算審査特別委員会

11月

- 5日 総務文教常任委員会
- 7日 産業福祉常任委員会
- 19日 町村議会議長全国大会 (東京)

12月

- 2日 産業福祉常任委員会
- 3日 管内議会議長臨時総会 (上湧別町)
- 4日 総務文教常任委員会
議会運営委員会
- 12日 議会運営委員会
- 17~18日 第5回津別町議会定例会

1月

- 15日 総務文教常任委員会
- 16日 議会広報特別委員会

北網ブロック 町議会議員研修会

10月28日、美幌町において議員研修会が開催され、近隣8町の議会議員が参加しました。研修会では、釧路地方検察庁次席検事の有水基幸氏を迎え、「裁判員制度について」と題し、平成21年5月21日からスタートする裁判員制度についてスライドをまじえながら講演をいただきました。

講演後、被告人が有罪となった場合、裁判官とともに被告人の刑を確定する重要な役割を担うことになるため、参加した各議員から多くの質問が寄せられました。



有意義な研修会となりました。

議事を傍聴しませんか？

町民の皆さんに少しでも議会を知っていただく目的で、議会の傍聴を呼びかけていますが、昨年は自治会連合会の呼びかけもあり、多くの皆さんに傍聴していただきました。

○定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。

○臨時会は必要に応じ随時開催されます。

※議会の日程については、議会事務局にお問い合わせ下さい。
電話76-2151 (内線266)



はぐるま

— 歯車 —

年の瀬、30日から降り始めた雪が正月まで続きどこへも行けなかつた。初日の出も見えない、テレビのニュースも天皇陛下の体調が良くないとか、心まで暗くなる。

足早に正月も過ぎて、国会も始まった。定額給付金問題で、麻生首相が野党の集中攻撃にたいして苦しい答弁をしている。生活に苦しい人は千円でもありがたく思うだろう。出せるお金なら少しでも早く支給したら国民は喜ぶ。我が町にも心待ちにしている人もいる。この世の中、末はどうなることだろう。移り変わる時代に不安が走るが、新しい明日は必ず陽が昇る。希望を持って町民の方々から頂いた仕事に襟を正して声を聞き、住みよいまちづくりを努めて生きたいと心を新たにしたい。苦しい生活の中でも良いアイデアは生まれてくる。絶え間なく努力をすることが大切だ。町民一丸となってまちづくりががんばり夜明けの星が見たい。

(柏倉)